

平成 24 年度 第 4 回幕別町地域公共交通確保対策協議会会議録

1 開催方法 書面開催（承認年月日 平成25年 3月28日（木））

2 会議次第

(1) 議案

- ア 平成25年度幕別町地域公共交通確保対策協議会予算（案）について
- イ 地域公共交通調査事業に関する事業評価の実施について

3 議事の結果

(1) 平成25年度幕別町地域公共交通確保対策協議会予算（案）について

【質疑・意見等】

- 歳出の 2 款事業費の備考欄に金額の記載が無いのはなぜか。
- 事務局～ 2 款事業費の備考欄の 3、実証運行委託料は、本年10月から実施を予定している予約型乗合タクシーの試験運行に要する費用であり、運行事業者の選定に当たっては、入札等の競争により事業者を選定する予定であるため、幕別町の例により、予定価格は事前公表していないことから金額は記載していない。

原案のとおり承認

(2) 地域公共交通調査事業に関する事業評価の実施について

質疑なし

原案のとおり承認

以上

平成24年度
第4回幕別町地域公共交通確保対策協議会議案

【書面会議】

会 議 次 第

1 議 案

- (1) 平成25年度幕別町地域公共交通確保対策協議会予算（案）について・・・2
- (2) 地域公共交通調査事業に関する事業評価の実施について・・・・・・・・・・3

議案第1号

平成25年度幕別町地域公共交通確保対策協議会予算（案）について

歳入 (単位：千円)

款	項	目	金額	備考
1	負担金	1 負担金	0	
2	補助金	1 補助金	4,080	1 町補助金 4,080
3	繰越金	1 繰越金	0	
4	諸収入	1 雑入	0	
合計			4,080	

歳出 (単位：千円)

款	項	目	金額	備考
1	運営費	1 会議費	545	1 委員報酬 427
				2 旅費 103
		3 食料費 15		
	2 事務費	1 事務費	150	1 消耗品費 150
2	事業費	1 事業費	3,385	1 報償費
				2 時刻表等印刷
				3 実証運行委託料
3	予備費	1 予備費	0	
合計			4,080	

【説明】

本協議会の平成25年度予算（案）について、ご説明させていただきます。

○歳入

2 款-補助金、1 項-補助金：町からの補助金です。

○歳出

1 款-運営費、1 項-会議費：協議会及び分科会等の開催に要する費用です。

1 款-運営費、2 項-事務費：協議会の運営及び事業の実施に必要な消耗品費です。

2 款-事業費、1 項-事業費：コミュニティバスの愛称等の募集に係る報償費、コミュニティバス等の時刻表の印刷費及び本年10月から予定している予約型乗合タクシーの試験運行に係る委託料です。

※実証運行委託料について

町営バス駒島線は本年9月30日をもって廃止し、その後、10月1日から来年3月31日までの6か月間、予約型乗合タクシーの試験運行を行うものです。今後は、試験運行の結果を踏まえ本格運行の適否などについてご協議いただきます。

議案第2号

地域公共交通調査事業に関する事業評価の実施について

「幕別町生活交通ネットワーク計画策定調査業務」について、国庫補助金交付要綱等に基づき、「地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（地域公共交通調査事業等）」を別紙のとおり北海道運輸局に提出する。

【説明】

地域公共交通調査事業に関する事業評価の実施について、ご説明させていただきます。

本協議会が国庫補助を受けて実施した、「幕別町生活交通ネットワーク計画策定調査業務（地域の現況調査、公共交通の現況調査、コミュニティバス利用実態調査等）」について、事業評価（自己評価）の実施が義務付けられていることから、協議会において自己評価を行い、別紙のとおり事業評価表を北海道運輸局に提出するものです。

調査事業実施の適切性としては、今後協議会においてご協議いただく「生活交通ネットワーク計画」の策定に必要な調査を実施することができたため、事業実施の適切性をA評価（事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。）といたしました。

なお、本協議会が発注いたしました、「幕別町生活交通ネットワーク計画策定調査業務」の完了検査につきましては、平成25年3月21日に事務局において実施し、検査の結果契約条項のとおり履行されていることを確認しております。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通調査事業等)

平成25年 月 日

協議会・構成員 幕別町地域公共交通確保対策協議会

幕別町・北海道運輸局帯広運輸支局・北海道十勝総合振興局・帯広開発建設部
 帯広建設管理部・帯広警察署・十勝バス(株)・北斗タクシー(有)・エイシン運輸(有)・幕別町商工会
 社会福祉協議会・消費者協会・PTA連合会・老人クラブ連合会・十勝地区交運労協議会等

事業名	調査事業の結果概要	調査事業実施の適切性	生活交通ネットワーク計画等の計画策定に向けた方針
記載要領	【事業内容及び結果概要を記載】	A ・ B ・ C 評価 【調査事業が適切に実施された(されている)かを記載。適切に実施されなかった(されていない)場合には、理由等記載】	【生活交通ネットワーク計画等の計画策定に向けた方針(補助申請を行う補助対象事業名、事業内容、実施時期等を記載)】
幕別町生活交通ネットワーク計画策定調査業務(地域公共交通調査事業)	・地域の現況把握調査、公共交通の現況把握調査、住民アンケート調査、コミュニティバス利用実態調査を実施し、幕別町の地域・交通課題を把握した。 ・幕別・札内市街地におけるコミュニティバスの導入検討や町営バス駒島線の見直しについて検討を行った。 ・幕別町の地域・交通課題を踏まえ、地域公共交通の維持・確保に資する「幕別町生活交通ネットワーク計画(案)」を検討した。	A 地域内フィーダー系統確保維持事業に向け、生活交通ネットワーク計画策定に必要な調査を実施することができた。	・今回の調査事業の結果、計画素案を基に、地域内フィーダー系統確保維持計画を策定する。 ・平成26年度、地域内フィーダー系統確保維持改善事業費国庫補助金の申請を予定。 【事業内容】 ・幕別・札内市街地を運行するコミュニティバスの本格運行を実施する。 ・町営バス駒島線の運行形態を定時定路線運行から区域運行に見直し、予約運行型乗合タクシーによる運行を行う予定。

【各評価項目の評価基準】

事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

幕別町地域公共交通確保対策協議会

平成24年1月24日設置



概要

幕別町においては、今後の少子高齢化の進行による交通弱者の増加や、町内における公共交通空白地域の存在等を踏まえ、効率的で持続可能な公共交通の確保や公共交通の利便性の向上を図ることが課題となっている。

このようなことから、幕別町の地域・交通課題や住民ニーズ等を踏まえ、効率的で持続可能な交通体系の構築と利便性が高いモビリティの確保を目的に、「幕別町生活交通ネットワーク計画」を策定する。

○地域公共交通の現況

- ・JR根室本線(札内駅、稲士別駅、幕別駅)
- ・十勝バス(株)(市内4路線)
- ・町営バス(1路線)
- ・スクールバス(12路線)

○地域公共交通の課題

- ・市街地の一部、農村部において交通空白地域が存在
- ・非効率な町営バス運行
- ・バス利用者の減少

○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・コミュニティバス利用状況調査
- ・幕別町のバス交通に関するアンケート調査

○地域公共交通確保対策協議会開催状況

- 平成24年 5月29日 第1回協議会 ・事業計画(案)について
- 平成24年 9月14日 第2回協議会 ・コミュニティバス試験運行について
- 平成24年12月20日 第3回協議会 ・コミュニティバスの本格運行、運行事業者の選定方法、町営バス駒島線の見直しについて
- 平成25年 3月28日 第4回協議会 ・新年度予算(案)、地域公共交通調査事業に関する事業評価の実施について



幕別町地域公共交通確保対策協議会 調査事業の取組状況

●調査事業の結果概要

- ・地域の現況把握調査、公共交通の現況把握調査、住民アンケート調査、コミュニティバス利用実態調査を実施し、幕別町の地域・交通課題を把握した。
- ・幕別・札内市街地におけるコミュニティバスの導入検討や町営バス駒畠線の見直しについて検討を行った。
- ・幕別町の地域・交通課題を踏まえ、地域公共交通の維持・確保に資する「幕別町生活交通ネットワーク計画(案)」を検討した。

●調査事業実施の適切性

地域内フィーダー系統確保維持事業に向け、生活交通ネットワーク計画策定に必要な調査を実施することができた。

●生活交通ネットワーク計画等の計画策定に向けた方針

- ・今回の調査事業の結果、計画素案を基に、地域内フィーダー系統確保維持計画を策定する。
- ・平成26年度、地域内フィーダー系統確保維持改善事業費国庫補助金の申請を予定

【事業内容】

- ・幕別・札内市街地を運行するコミュニティバスの本格運行を実施する。
- ・町営バス駒畠線の運行形態を定時定路線運行から区域運行に見直し、予約運行型乗合タクシーによる運行を行う予定。

●地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果(案)

運輸局記載欄